

第 2 回男鹿市地域公共交通活性化協議会会議録

日時：平成 24 年 11 月 30 日（金） 午後 2 時 40 分

場所：男鹿市役所 3 階第一会議室

出席委員 (18人)

1号委員 大 水 直 樹

4号委員 糸 井 博 高 橋 徹 高 橋 邦 武

鎌 田 栄 光 山 本 次 夫 佐々木 崇 成

5号委員 大 高 誠 悦 石 垣 禮之助 齊 藤 登

飯 澤 信 夫 佐々木 一 義

高 桑 繁 大 淵 俊 三 仲 村 盛 吉

6号委員 木 村 一 裕

7号委員 伊 藤 正 孝 伊 藤 岩 男

代理出席 (3人) (委員名) (代理者)

2号委員 高 橋 邦 武 松 田 功 一

4号委員 中 村 和 訓 小 日 山 宏

5号委員 石 黒 茂 雄 佐 藤 通 広

欠席委員 (3人)

3号委員 佐 藤 純 一

4号委員 佐々木 明

5号委員 佐 藤 利 規

出席事務局職員

① 総 務 企 画 部 長 山 本 春 司

② 総 務 企 画 課 長 原 田 良 作

③ 総 務 企 画 課 副 主 幹 吉 田 悟

第 2 回 男鹿市地域公共交通活性化協議会総会

日時：平成 2 4 年 1 1 月 3 0 日 午後 2 時 4 0 分

場所：男鹿市役所 3 階 第 1 会議室

次 第

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 議事録署名委員の選任について
- (2) 経過報告について
- (3) 平成 2 5 年度市運行路線の協議について
- (4) 今後のスケジュール

3. そ の 他

4. 閉 会

午後 2 時 37 分開会

○事務局 原田総務企画課長（事務局長）

お疲れ様でございます。時間前でございますが、参加予定の皆様ご出席しておられますので、ただいまから、第 2 回男鹿市地域公共交通活性化協議会総会を開催してまいりたいと存じます。委員の方に変更がございましたので、ご紹介させていただきます。国土交通省東北運輸局秋田運輸支局 首席運輸企画専門官 大水直樹 様でございます。

○大水委員

秋田運輸支局の大水です。よろしくお願いいたします。

○事務局 原田総務企画課長（事務局長）

本日、委員の代理として 3 名ご出席いただいております。ご紹介したいと思います。まず、秋田地域振興局建設部企画調査課長の菅原様の代理として、松田功一様でございます。続きまして、東日本旅客鉄道株式会社中村部長の代理としまして、小日山宏様でございます。次に、若美地区町内会長連絡協議会石黒会長の代理としまして、佐藤通広様でございます。

今回の総会でございますが、地域公共交通活性化協議会第 15 条第 1 項によりまして、総会は委員現在数の過半数の出席がなければ開くことはできないとなっておりますが、委員 25 名のうち 21 名が出席されておりますので、本日の会議は成立いたしますのでご報告申し上げます。

○木村会長

本日はご多忙中にもかかわらずご参集いただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、経過報告について、平成 25 年度市運行路線の協議についておよび今後のスケジュールについてなど 3 件について、ご協議をいただくこととしております。皆様の活発なご発言を期待いたします。

はじめに、次第 2 の（1）議事録署名委員の選任についてお諮りいたします。協議会規約第 20 条第 3 項により 2 名の議事録署名委員を選任することとなっております。選任方法について、いかがいたしましょうか。

～事務局一任の声あり～

事務局一任とのことですので、事務局からお願いします。

○事務局 原田総務企画課長（事務局長）

それでは、事務局からご提案申し上げます。男鹿市老人クラブ連合会会長の仲村委員と男鹿市建設課長の伊藤委員とを推薦いたしたいと思えます。

○木村会長

事務局より仲村委員と伊藤委員を推薦する声があったので、ここでお諮りいたします。両名を議事録署名委員とすることにご異議ございませんか。

～異議なしの声あり～

異議がないようですので、議事録署名委員は、仲村委員と伊藤委員に決定いたしました。よろしくお願いいたします。

それでは次に、(2)の「経過報告について」を事務局から説明願います。

○事務局 吉田

議事(2) 経過報告についてご説明いたします。資料1ページの資料1をお願いします。こちらは平成24年度における男鹿市地域公共交通活性化協議会の経過報告の表であります。

①は第1回地域公共交通活性化協議会総会であります。平成24年8月3日に市役所第1会議室において開催されております。標記のと通りの議題をご審議いただいております。

②は第1回幹事会であります。去る平成24年11月15日市役所第1会議室におきまして、本総会の提出議案につきまして、ご審議いただきました。

③は第2回活性化協議会の総会ということで本日の会議がこれにあたります。場所はこれらの会場であります。議題は経過報告、平成25年度市運行路線の協議について及び今後のスケジュールについてご審議いただくということでございます。よろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、事務局から説明がありましたが、質問や意見はございませんでしょうか。

それでは、「経過報告について」は、ただいまの案で認定してよいかお諮りいたします。

～異議なしの声あり～

ご異議がないようですので、「経過報告について」は、この案で認定いたしました。

次に、(3)の平成25年度市運行路線の協議について、事務局から説明願います。

○事務局 吉田

議事(3)「平成25年度市運行路線の協議について」をご説明いたします。資料2、2ページをお開き願います。

こちらは、男鹿市の委託路線の概要でございます。本市の市単独運行バスの委託路線の基本的な考え方ということでここに書いてございます。

1番委託運行の実施理由といたしましては、男鹿市公共交通総合連携計画に位置付けられている市が運営・運行する路線を地域住民の移動手段の確保を図りながら「委託運行」を実施するものであります。

2番の委託運行の定義でございますが、市が事業主体となって路線バスを運行することをいいます。運行事業者の運行に関するノウハウを活用し、適切な運行が確保できます。

3番目は委託運行の利点でございます。1点目は、多様な運行が可能となり、利用者のニーズに答えることができます。2点目は事業主体が市であるため、利用状況に応じた路線再編・ダイヤ改正について市の判断で対応が可能となります。

4番の委託運行期間は平成25年4月1日からとなっております。

5番の路線系統についてですが、平日は6路線7系統63便でございます。休日は5路線6系統38便でございます。内訳はご覧のとおりとなっております。

6番の経路につきましてでございますが、男鹿中線は浜間口下丁から男鹿中公民館にいたる経路、開から五輪台、仁井沢から馬生目入口と三系統に分かれてございます。五里合線につきましては、中石から脇本駅、潟西北部線につきましては下五明光から若美総合支所前、入道崎線

につきましては入道崎から湯本駐在所、戸賀加茂線は加茂から湯本駐在所、安全寺線は安全寺上丁から北浦市民センター前でございます。

7 番の運行時間につきましては、別途提示ということで、この後路線にしたがってご説明いたします。

8 番の運行車両でございますが、受託事業者が用意するということになります。

9 番の運行運賃でございますが、現行のとおりでございます。男鹿市単独運行バス条例第 4 条で定められている運賃でございます。

10 番の委託事業者は、委託運行開始時で市内に事業所等を有する一般旅客自動車運送事業者の許可を取得した事業者ということでございます。

次に 3 ページをお願いいたします。

こちらは男鹿中線のバス時刻表の案でございます。現在運行しているダイヤとまったく同じダイヤでございます。上りは浜間口下丁を 7:03 に出発して羽立駅に 7:47 に到着して男鹿北線の 7:52 の便に接続するということでございます。下りはそれぞれの拠点からの予約運行ということで運行をしてございます。詳しいお時間につきましては、JR、秋田中央交通の幹線との連絡により若干の変更が予想されておりますのでご了承がいたします。

次のページ 4 ページをお願いいたします。こちらは男鹿中線の路線図でございます。赤でマーキングしている部分は現在、秋田中央交通㈱の男鹿北線が運行している経路であります。男鹿中線の経路は図面の上部浜間口下丁を起点といたしまして、男鹿中の各地域を回り、羽立駅まで運行するというのが上りの路線であります。下り便につきましては、馬生目入口、五輪台、公民館前の 3 地点から予約によって運行する方式であります。

次に 5 ページをお願いいたします。

こちらは五里合線バス時刻表の案でございます。これも現在運行しているダイヤでございます。これも先ほどと同様、JR の時間が確定してからの時刻ということになります。よろしくお願いいたします。

次のページ、6 ページをお願いいたします。こちらは五里合線の路線図であります。図面の上の部分に中石とありますが、こちらが起点となり脇本駅が終点となります。こちらは脇本第一小学校に通う児童が利用しております。

7 ページをお願いいたします。こちらは、潟西北部線のバス時刻表ということでございます。潟西北部線は下五明光から若美総合支所前というルートでありまして、若美総合支所前から秋田中央交通㈱の潟西南部線と連絡するものであります。こちらにつきましては、上りの朝の 2 便と下りの 1 便が予約なしで運行する便であります。時刻表でいきますと黒い枠で囲っている便であり、その他の便はすべて予約が必要な便ということであります。

次のページをお願いいたします。8 ページでございますが、こちらは潟西北部線の運行経路図であります。図面の上部、下五明光が起点でありまして黒い線をたどっていきまして、若美総合支所が終点でこちらで秋田中央交通の潟西南部線と接続いたします。

9 ページをお願いいたします。こちらは入道崎線のバス時刻表でございます。入道崎線は湯本

駐在所前から入道崎までを運行しております。

ここも潟西北部線と同じように上り朝の2便と下り1便が、予約なしで運行するという形態で考えております。細かい時刻・連絡便につきましては、JR、幹線となります男鹿北線のダイヤによって調整してまいりたいと考えております。昨年と違う点は下りの男鹿北線、湯本駐在所着18:37と連絡する便の利用が少なかったもので、こちらは減便いたしております。

10ページをお願いいたします。こちらは入道崎線の運行経路図であります。

図の上部入道崎とありますが、こちらが始点であり、湯本駐在所前が終点となっております、秋田中央交通㈱の男鹿北線と連絡をいたします。

11ページをお願いいたします。こちらは戸賀加茂線の時刻表の案でございます。

こちらもしきほどの入道崎線と同じように上り朝の2便と下り1便が、予約なしで運行するという形態で考えております。

次のページをお願いいたします。こちらは戸賀加茂線の運行経路図であります。

戸賀加茂線は湯本駐在所前から加茂までを運行しております。

13ページをお願いいたします。

こちらは安全寺線のバス時刻表の案でございます。安全寺線は安全寺上丁から温浴ランドを経由して、北浦市民センターにいたる経路でございます。こちらの路線は引き続き、定時定路の路線の形態を維持しながら平成25年度運行していきたいという風に考えてございます。

次の14ページは安全寺線の運行経路図であります。右下に安全寺上丁とありますが、こちらが始点でありここから北浦市民センターに至る経路となっております。

以上平成25年度市運行路線の協議についてご説明いたしました。よろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、事務局から平成25年度市運行路線の協議について説明がありましたが、質問や意見はございませんでしょうか。

ひとつよろしいでしょうか。予約は市外の人や観光客は予約ができるようになっているのでしょうか。

○事務局 吉田

予約については、市民の方もそれ以外の方も全て予約をしていただくことにしております。

情報は市のホームページとGAOのホームページに掲載しておりますが、問合せの電話がきております。観光客への対策については別建てでワンコインバスなどいろんなバスがあるんですけど、周知の方法について工夫が必要であると考えております。主要な施設には直接出向いて予約に関して、配慮するようお願いをしておるところであります。

○高橋委員

男鹿中線は休日0便ということですが、これは何か理由等おありでしょうか。

○事務局 吉田

男鹿中線ですが、こちらの路線は元々、秋田中央交通が運行しておりましたが、その当時から土日祝祭日は運行しておりませんでした。それをそのまま1年間実証運行してみました

が、特に問題がありませんでしたし、直接地域に行って住民の方に事情をお聞きしたこともありますが、土日祝祭日は使う方がいないようなので現在の形態で良いとの意見をいただいております。

○高橋委員

小学生とか中学生と一緒にバスに乗っているということですが、スクールバスに一般の乗客を乗せた方がいいのではないかという意見はないでしょうか。

○事務局 吉田

こちらも以前に実際に運行しているスクールバスに混乗できるか可能性を探るという意味も含めて、説明会を開催したことがございました。PTAの方からは一般の方をスクールバスに乗せないでほしいとの強い要望がございまして、断念せざるを得ない経緯がありました。地域の様々な問題がありまして、簡単にはいかないというのが率直な感想でございました。

○大水委員

今年度の各路線の利用状況についてお知らせください。

○事務局 吉田

資料状況につきましては、第1回総会の時にお示しをしておりましたが、全体的に利用が少なくなっている状況ではありますが、中でも向上している路線が五里合線でありまして、固定客ではありますがご利用いただいております。料金との兼ね合いもあるのかもしれませんが、定着すれば大きくは減少しない傾向にあることもいえると思います。

○木村会長

他に質問等ございませんか。ないようですので、平成25年度市運行路線の協議については本案のとおり認定してよいとお諮りいたします。ご異議ございませんか。

～異議なしの声あり～

ご異議がないようですので、平成25年度市運行路線の協議については本案のとおり認定されました。

それでは議事の(4)今後のスケジュールについて、事務局から説明願います。

○事務局 吉田

議事(4)今後のスケジュールにつきましてご説明いたします。15ページ資料3をお願いいたします。こちらは平成24年度のスケジュール表であります。4月には実証運行が開始されております。5月には市内を運行しているバスの乗降を調査しております。

7月には予約式運行バスを開始した地域の説明会を開催してご意見を伺っております。8月3日に第1回地域公共交通活性化協議会総会を開催してございます。11月15日には同幹事会、30日に今回の総会が開催されております。この後1月には委託事業者を決定し、1月下旬に幹事会、2月に総会を予定しております。以上でございます。

○木村会長

それでは、今後のスケジュールについて本案のとおり了承してよいとお諮りいたします。ご異議ございませんか。

～異議なしの声あり～

ご異議がないようですので、今後のスケジュールについては本案のとおり了承いたしました。
次第の３ その他について事務局からお願いします。

○事務局 原田総務企画課長

私の方から２点だけご報告がございます。２月に予定している総会には議題になるわけですが、男鹿市に公共交通総合連携計画という計画があります。平成２０年度に作成してその計画に則って進めているわけですが、来年１年で期限が切れてしまいます。今後の詳細な公共交通のあり方を検討する意味で今ある公共交通連携計画の作成を行わなければなりません。これが平成２５年度の大きな行事となってまいります。当然２月の総会の時に予算案を含めてお願いするわけですが、そのようなことが来年あるということをご理解いただきたいと思います。もう１点ですがこの公共交通の見直しが議会の方からデマンドはデマンドでも戸口から戸口へ予約運行するいわゆるフルデマンドという形態をとっているところが全国的にあると、議会の方でも視察に行ったところがあります。市の方でも実施できないかという話がありました。いまのところ市内でもデマンド交通やっではいるんですけど、定時定路で運行した上での予約運行ということなので、どちらかというと狭い意味での予約運行であります。そういった状況で行っておりますので、大変ハードルは高いと思いますが、策定の際はこういう可能性も含めてご検討いただくものと思っております。

実はデマンドの先進地であります東松島市というところがございます。こちらでは平成２１年度から市内に導入した経緯がございます。本市の職員も２名視察に行っております。東松島市は管制システムを導入しまして、６台ほどのタクシーで自宅から目的地までお送りし、大体３００円程度の料金で乗車できるという制度をつくっております。経費的にはシステム経費、運行経費がかかるわけですが３４００万円程度です。使うには登録が必要となります。事前に私はこのデマンドを使いますという登録をする必要がある。利用する際は事前に予約を入れていただくということが出てまいります。さらに東松島市では現金を取り扱っておりませんので事前にチケットを購入していただくというやり方をしておりました。なかなかこのまま男鹿市に導入するのはすぐは大変かなという感じはしますが、将来的には足の不自由な方がバス停までどうやっていくのかという問題もでてくると思います。こういうフルデマンド、戸口から戸口の形態の検討などを含めまして来年の公共交通総合連携計画の見直しを考えておりますのでよろしく願いいたします。

○木村会長

議会にはどのように報告するでしょうか。

○事務局 原田総務企画課長

今回の視察結果をまとめて、資料を提出したいと考えておりますが、大変複雑な方法をとっております。東松島市が直接運行を委託するのではなくて、男鹿市と同じような活性化協議会がありまして、市が協議会に負担金を支払い、協議会がさらに商工会に業務を委託して商工会がタクシー事業者に委託しているという形態をとっており、資金の流れとしましては、

協議会へは市から負担金が入る。協議会が商工会に委託をする。ここは国の補助金がありますので経費の支出は抑えられますが、大変複雑なやり方をしております。

県内でもシステムを入れてはおりませんが、横手市あるいは能代市でおこなっているということも伺っておりますので、そこを含めまして今後検討していきたいと考えております。

○木村会長

只今の件は次回以降検討して参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。その他何かございますか。

○糸井委員

私はタクシーを運転して感じるのですが、潟西南部線の土日祝日は船越発若美総合支所行きの最終便が 15:26 です。船越は買い物などで人が集まる場所であるが、15:26 以降はバスがない状況で不便だとお客さんによく言われるんです。不便だから乗らない、乗らないから減便されるのではますます不便になってしまうと思いますがいかがでしょうか。

○事務局 吉田

確かに平日であれば 17:22 が最終便であります。土日祝日は船越駅発 15:26 が最終となります。こちらの路線は秋田中央交通さんが、昨年見直しをした結果、利用しないので減便したと思います。この点につきましては。この後中央交通さんと調整したいと思います。

○木村会長

ほかに何かございませんでしょうか。

ないようですので、ここで議事を終了いたします。お疲れ様でございました。

午後 3 時 23 分閉会

会議の次第を記載し、これを相違ないことを証明するためにここに署名する。

平成 24 年 12 月 20 日

会 長 木村一裕

委 員 仲村盛吉

委 員 伊藤岩男